

敬天愛人

碧南市長 桶田政信

世界に誇れる碧南市の最近のできごと

最近、碧南市では世界に誇ってもよいことが、たびたびあります。昨年、学研パブリッシングの調査による「主婦が幸せに暮らせる街」ランキングにおいて東海地区（愛知県、三重県、岐阜県）で第1位に輝いたことや、碧南市ふるさと応援寄附金制度が大ブレイク中で、9月1日、3月31日で2億円以上のご寄附をいただき、名古屋城本丸御殿復元基金を募っている名古屋市を除き、愛知県内の自治体のなかではダントツ1位状態であることなどは、このコラムでもすでにお伝えしたとおりです。これら以外でも、次のような世界に誇ってもよいことがあります。

平成27年1月、第93回全国高等学校サッカー選手権大会で石川県星稜高校（プロサッカーで活躍中の本田圭祐選手の出身高校）が優勝しましたが、延長前半、後半それぞれ1点、計2点をゴールし、優勝に多大な貢

献をした森山泰希選手は、碧南市立東中学校の卒業生です。

日本放送協会（NHK）と全国農業協同組合中央会との共催の第44回日本農業賞が1月30日に発表され、全国1位にあたる日本農業賞大賞に碧南市半崎町でミニトマトを栽培する新美康弘さん・みどりさん夫妻が選ばれました。

平成26年度国民体育大会（ボクシング競技）や全日本ボクシング選手権大会ライトフライ級で優勝したのは、碧南市立東中学校の卒業生である但馬ミツロさん（現在中央大学2年生）です。

碧南市のブランド人参「へきなん美人」が、青果を食味で評価する日本野菜ソムリエ協会（東京）の格付け事業「野菜ソムリエサミット」で2つ星に認定されました。最高ランクは星3つですが、これまでは、星2つが最高、愛知県で星をもらったのは初めて。過去2つ星に評価された野菜、果物は、温州みかん「ミヤモトオレンジガーデンのみかんin NAKANO」（愛媛県八幡浜市）、サツマイモ「めんげ芋」（福島県郡山市）、キャベツ「冬甘菜」（福島県郡山市）など7品目のみです。

最近、回転ずしチェーン「魚魚丸」で「へきなん美人」は巻物寿司メニューに使われていました。

今後とも市民一人ひとりが「世界に誇れる碧南市を目指して」各分野で活躍ください。

平成27年度 衣浦衛生組合一般会計予算

衣浦衛生組合は、碧南市と高浜市で構成されています。主な事業と予算の概要をお知らせします。

歳入

2,865,370千円

分担金および負担金
1,522,076千円
（碧南市・高浜市からの分担金）

使用料および手数料
190,873千円
（し尿処理、ごみ処理、リサイクルプラザ、サン・ビレッジ衣浦、衣浦斎園の施設使用料）

繰越金
28,000千円
（26年度からの繰越予算額）

諸収入
29,128千円
（資源リサイクル物の売却金など）

組合債
941,500千円
（クリーンセンター衣浦延命化工事に伴う地方債）

国庫支出金
150,493千円

財産収入
3,300千円

歳出

2,865,370千円

衛生費
2,753,530千円
（清掃・環境事業に伴う費用）

議会費
488千円
（組合議会運営に伴う費用）

総務費
70,622千円
（組合総括事業に伴う費用）

公債費
30,730千円
（建設事業費借入金償還費用）

予備費
10,000千円

【主な事業】

- し尿処理（衛生センター）
 - ・各家庭から収集された、生し尿、浄化槽汚泥の処理
- ごみ処理（クリーンセンター衣浦）
 - ・各家庭から収集された、可燃ごみ、粗大・不燃ごみの処理
 - ・事業系のうち、一般廃棄物（ごみ）の処理
- ごみ再生処理（リサイクルプラザ）
 - ・まだ再利用できると判断された粗大ごみの展示・販売（入札）
 - ・家庭にある不用品で、まだ使える物の出品・展示・販売
- 温水プールと浴場の運営（サン・ビレッジ衣浦）
 - ・クリーンセンター衣浦のごみ焼却余熱を利用した温水プール、風呂施設の運営
- 火葬場の運営（衣浦斎園）
 - ・待合・斎場棟にて規格葬儀の利用可

問合せ 衣浦衛生組合 ☎(41)3479